

# 菜の花通信 (加茂小だより)

岡山市立加茂小学校 NO. 9



大型の台風12号は、近畿や中国地方に大きな爪痕を残して過ぎていきました。足守川が決壊する恐れや一部決壊という報道に、驚かれた方も多いのではないでしょうか。災害の少ない岡山であっても、いつ起こるか分からないということをあらためて認識させられた台風でした。

さて、朝夕は気温も低くなり過ごしやすくなりましたが、日中はまだまだ暑い日が続いています。そんな中、運動会の練習が始まりました。

入退場やダンス、リレーの練習等メニューは目白押しですが、子どもたちは、一生懸命先生の指示を聞き、友達の動きを見ながら練習に取り組んでいます。夏休み明けを感じさせないファイトに思わず笑みがこぼれます。子どもたちのパワーってすごいですね。運動会での子どもたちの活躍が今から楽しみです。

子どもたちの体調に注意をはらいながら、指導していきたいと思えます。ご家庭でもお子様の健康管理をよろしくお願いいたします。



< 踊りを懸命に覚えている1・2年生 >



< 心をひとつにして入退場の練習をする3・4年生 >



< 息を合わせ、ひとつひとつの技をつくりあげる5・6年生 >

## [ 9月の主な行事予定 ]

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	木	2学期始業式 11:40 下校	16	金	加茂安心安全の日
2	金	給食開始 1:40 下校 身体測定(上)	17		
			18		
			19		
5	月	保健指導(熱中症) 身体測定(下)	20	火	なかよしタイム
6	火	視力検査(上学年)・委員会	21	水	
7	水	視力検査(下学年) 学年集金	22	木	運動会準備
8	木		23		
9	金	あいさつ運動・安全点検日	24		
			25	日	運動会・学区体育祭(午後)
			26		
12	月	町別児童会	27	火	運動会予備日
13	火		28	水	
14	水		29	木	
15	木	修学旅行説明会 なかよしタイム	30	金	

## 「児童・保護者アンケート」集計結果のお知らせ

1学期末には、アンケートにご協力くださりありがとうございました。内容については、昨年度より多少項目が増えましたが、ほぼ同様です。

結果については、NO.9-1に示しているとおりです。

各項目について、「そう思う」「少しそう思う」の合計が8割以上のものは、「一応達成できている」と判断しました。

### (1) 児童のアンケートから

「一応達成した」と考えられる項目が、19項目中16項目にありました。全体的に、子どもたちは、学校生活を充実して過ごしているだけではなく、家庭生活も安定しているという結果が出ました。

特によい結果を得られた項目は、

- 項目 9 先生は、よい学級にしようと本気でがんばっている。 **93.8%**
- 項目 13 掃除を時間いっぱいがんばっている。 **91.2%**
- 項目 17 家族は、よいことをしたいががんばったとき、ほめてくれる。 **91.6%**



ほとんどの子どもたちが、学校で楽しく過ごしており、担任の先生の学級づくりの熱心さを感じているのはうれしかったです。また、保護者の方々が、子どもたちをしっかりと見つめ、成長を認めて促してくださるよう児童にかかわってくださっていることにたいへんありがたく思いました。

ただ、「学校へ行くのは楽しい」について「まったく思わない」児童が、

3%（7人）いるという事実にも目を向けて、魅力ある授業や子どもたちの気持ちに寄り添った指導を心がけていきたいと思ひます。

一方、低い結果だったのが、

項目 6 授業で考えたことをよく発表している。	69.6%
項目 10 休み時間は、外で元気に遊んでいる。	76.0%
項目 19 家では、規則正しい生活(早ね、早起き、朝ごはん)をしている。	74.8%

### <授業で考えたことをよく発表している>

「よく発表している」が70%を切っていましたが、発表していなくても、課題に真摯に取り組み考えている子、友だちの考えをじっくり聞き自分の考えをまとめている子など、目や表情の変化から授業に参加していることが分かる児童もたくさんいます。しかし、自分の思いを伝えるということはたいへん大切なことです。また、どんな考えでも発言できる、尊重される教室・学校であってほしいと思ひます。

本校では、「ともにかかわり合い、自らを高める子どもを目ざして」をテーマに、「友だちと学ぶことが楽しい、授業が楽しい」と感じる魅力ある授業づくりに向けて全職員が研究に取り組んでいます。



### ～期待する子どもの姿～

- (1) 先生や友だちとがかかわり合いを大切に、話をしっかり聴くことのできる子ども
- (2) 自分とは違う考えを大切にし、自分の考えをまとめ発表していく子ども

そこで、教師1人ひとりが、互いに授業公開しながらの実践研究や、指導内容の学習会、外部講師を招いての研修を進め、授業力を磨いています。

一方、基本的な学習態度や基礎学力もとても大切です。毎朝実施する加茂タイム（スキルタイムや読書タイム）の内容の見直しを行い、15分間を有効に活用し基礎学力や集中力を付けたいと思ひます。

### <家では、規則正しい生活（早ね、早起き、朝ごはん）をしている。>



規則正しい生活を進めることは、子どもたちの学力向上にもたいへん大切なことです。そこで、2学期より生活リズムチェックカードを作成し、生活が乱れがちな時期をとらえ学校で生活をふりかえることにしました。

また、きちんとした生活を送る、学力向上を図るという2つの視点から、家庭学習を進める上での参考になる家庭学習の手引きを作成し、10月に配布することにしました。手

引きを使って学校でも指導しますが、ご家庭でもご協力いただくと効果も倍増するものと思ひます。よろしくお願ひします。

### (2) 保護者のアンケートから

全体的には比較的よい結果が得られました。「よく当てはまる」「やや当てはまる」を合わせて8割に届かない項目は、2項目だけでした。

特によい結果を得られたのが

項目5 先生は子どもの考えや思いを大切にする授業を心がけている。	94.8%
項目7 先生は、仲間はずれやいじめを許さない学級づくりしようとしている。	95.4%
項目7 先生は学級づくりについての考えや様子を保護者にきちんと伝えている。	94.9%
項目10 わが子は、学校の給食をおいしく食べている。	94.9%
項目13 学校は、保護者が授業や学校の行事を参観する機会をよく設けている。	96.4%

一方、少し低い結果だったのが、

項目11 わが子は読書が好きで、本をよく読んでいる。	79.6%
項目12 子どもたちは、あいさつが進んできている。	75.8%

<読書について>保護者の意識(79.6%)と児童の意識(85.9%)に多少のズレがあります。これは、保護者が期待する読書と児童が実際にしている読書の内容に差があったり、学校では読んでいるが、家ではそうでもないという実態があるのかもしれない。読書は、基礎学力をつけるだけでなく、豊かな心や集中力を育む上でもとても重要です。朝の読書時間を大切にするとともに、いつでも本を読むことができるように手元に本を置く習慣づけを行っていきたく思ひます。ご家庭でも、読書時間を確保していただくとありがたいです。



<あいさつについて>学校では、毎月10日には、運営委員会やPTAの役員の方々、月を決めて各学年の児童・教職員が、下駄箱周辺や校門等に立ってあいさつ運動に取り組んでいます。また、地域の方や保護者の方も子どもたちの登校に合わせて声かけをしてくださっています。しかし、アンケートの結果、保護者の意識(75.8%)と児童の意識(89.0%)には、かなり差があるということがわかりました。これは、校内ではできていても、学校外で、地域の人に会ったりしたときには進んであいさつができないという現れだと思ひます。いつでも、どこでも、誰にでも、目を見てあいさつできる子になるよう、全校で取り組む「がんばり表」を作成し、あいさつへの意識づけを図っていこうと考えています。家庭でも声かけをしていただくと助かります。

<保護者アンケートの自由記述については、次号に載せます。>